

福岡医療短期大学の歯科衛生士国家試験対策

個人表による臨床テスト結果のフィードバック効果の検討

【目的】

福岡医療短期大学の歯科衛生士国家試験対策として、3年次生に、歯科衛生士国家試験問題の模擬問題を使った臨床テストを長年、実施している。令和3年度から学生個人成績をグラフ化した個人表を作成し、フィードバックしている。今回、この個人表による臨床テスト結果のフィードバック効果について検討した。また、卒業試験1回目と2回目の点数を比較検討した。

【対象者】

個人表を用いた令和3年度および4年度の3年次生のうち、留年生を除いた98名を個人表あり群とし、個人表を作成していない令和元年度および2年度の3年次生124名を個人表なし群（対照群）とした。

【方法】

臨床テストは10回行われている年度もあったが、科目内容を統一して1回目から9回目を用いた。具体的な科目は、臨床テスト1；歯科診療補助論（1回目）、臨床テスト2；歯科予防処置論（1回目）、臨床テスト3；歯科保健指導論（1回目）、臨床テスト4；人体の構造と機能他、臨床テスト5；歯科衛生士概論、歯科臨床の基礎他、臨床テスト6；顎口腔領域の疾患と治療不正咬合と治療他、臨床テスト7；歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み、臨床テスト8；歯科予防処置論（2回目）、臨床テスト9；歯科診療補助論（2回目）である。

卒業試験の1回目と2回目の点数差を評価するため、卒業試験2回目の点数から卒業試験1回目の点数を差し引いて比較した。臨床テストの点数については、2群間の比較にはMann-Whitney検定を、卒業試験については独立したサンプルのT検定を用いた。

【結果】

臨床テスト1回目から9回目の点数は、1回目から3回目は、個人表あり群の方が個人表なし群より有意に低いが、6回目以降は個人表あり群の方が有意に高かった。

表1 個人表でのフィードバック有無による臨床テスト点数の比較

臨床 テスト	個人表なし				個人表あり				p value
	人数	中央値	パーセンタイル		人数	中央値	パーセンタイル		
			25	75			25	75	
1	123	77	69	87	97	70	58	80	<0.001
2	123	83	77	90	94	82	70	88	0.021
3	124	84	78	89	95	69	59	77	<0.001
4	123	73	66	80	91	76	66	82	0.391
5	124	80	71	84	96	76	66	83	0.025
6	124	78	70	84	95	85	77	89	<0.001
7	122	71	63	79	96	84	75	90	<0.001
8	123	86	80	90	97	86	80	91	0.675
9	123	79	69	84	94	84	78	89	<0.001

Mann-Whitney 検定

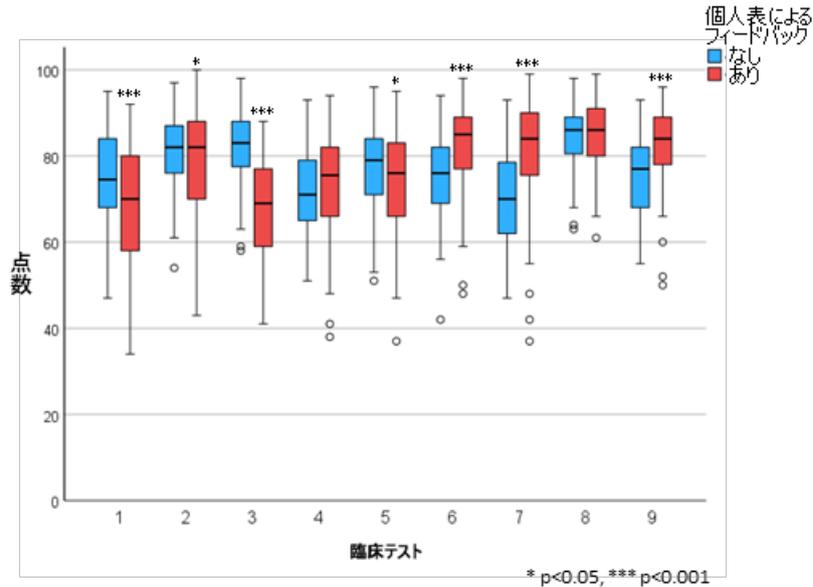


図1 個人表でのフィードバック有無による臨床テスト点数の比較

卒業試験は、1回目が個人表あり群の方が個人表なし群より低かったが、2回目は有意に高かった。卒業試験1回目と2回目の平均点は、2群間に差はなかった。

卒業試験1回目と2回目との点数差を見ると、個人表あり群の方が個人表なし群よりも2回目で点数が上がっていた。

表2 個人表でのフィードバック有無による卒業試験点数の比較

卒業 試験	個人表なし			個人表あり			p value
	人数	平均値	SD	人数	平均値	SD	
1回目	123	66.3	8.5	98	63.8	9.2	0.043
2回目	124	67.6	8.7	98	70.8	8.9	0.007
1回目と2回目の平均	123	66.9	8.4	98	67.3	8.6	0.723
1回目と2回目の 点数差	123	1.3	4.4	98	7	5.6	<0.001

独立したサンプルのT検定

点数差=(卒業試験2回目)-(卒業試験1回目)

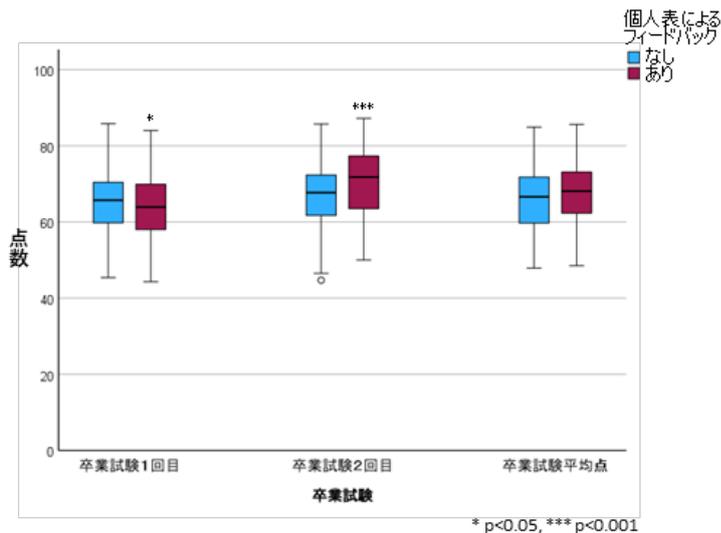


図2 個人表でのフィードバック有無による卒業試験点数の比較

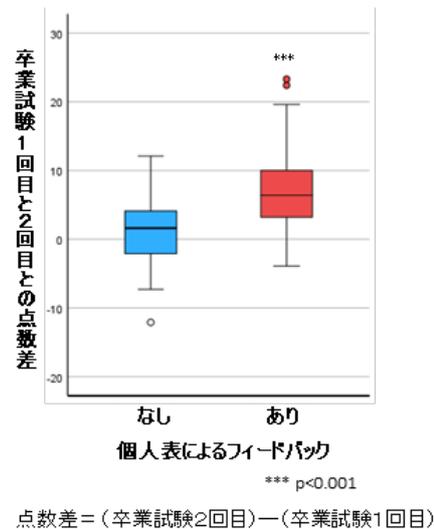


図3 個人表でのフィードバック有無による卒業試験1回目と2回目との点数差

【考察】

臨床テスト1回目から3回目は、個人表あり群の方が個人表なし群より点数が低かったが、臨床テストの回数が増えるごとに個人表あり群の点数が高くなる傾向が見られた。個人表を使用したフィードバック効果は、臨床テストの後半において現れたと解釈される。

また、卒業試験でも同様の結果が見られ、卒業試験1回目では、個人表あり群の点数は有意に個人表なし群より点数が低い、2回目では点数が上昇していた。ここからも個人表によるフィードバック効果の存在が示唆される。

【結論】

個人表による臨床テスト結果のフィードバックは、福岡医療短期大学3年次生の歯科衛生士国家試験対策において有効である可能性が示唆された。

臨床テスト個人成績表

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

	臨床テスト1	臨床テスト2	臨床テスト3	臨床テスト4	臨床テスト5	臨床テスト6	臨床テスト7	臨床テスト8	臨床テスト9	
	歯科診療補助論	歯科予防処置論	歯科衛生士概論、 歯科臨床の基礎、 歯・歯髄・歯周組 織の疾患と治療、 歯の欠損と治療	顎・口腔領域・不 正咬合・小児歯 科・高齢者歯科・ 障害者歯科	歯科保健指導論	歯・口腔の健康と 予防に関わる人間 と社会の仕組み	人体の構造と機 能、歯・口腔の構 造と機能、疾病の 成り立ち及び回復 過程の促進	歯科診療補助論	歯科予防処置論・ 歯科保健指導論	平均
得点	49	64	60	59	41	79	79	64	85	64.4
学年平均	66.3	79.5	74.4	83.0	65.6	79.4	74.6	84.1	81.9	

